

令和7年度京都府ジュニアスプリント選手権水泳競技大会 実施要項

(大会コード : 2625610)

1 主催・主管 一般社団法人京都水泳協会

2 期 日 令和8年2月23日(月・祝) 開場:午前7時10分 競技開始:午前9時30分(予定)

3 会 場 京都アクアリーナ(25m×8レーン 公認プール)
〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64 075-315-4800

4 競技方法

- ①令和7年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。
- ②男女別・年齢区分別で行う。なお、予選競技、タイムレース競技はクラス混在により競技を行う。
- ③参加年齢区分(クラス)は、大会当日の満年齢とする。
- ④100mまでの種目、200m個人メドレーは予選・決勝を行う。200m自由形、リレー種目はタイムレース決勝方式とする。なお、個人種目BクラスのみB決勝を行う。
- ⑤決勝進出において同記録で定員より増加した場合は、抽選を行う。
- ⑥補欠が同記録の場合は、抽選によって優先順位を決定する。
- ⑦決勝は8名とする。
- ⑧リレー競技のみ、当日の記録が春季J0の標準タイムまで以下の指定する記録以内であったチームについては、大会当日に出場した種目に限り、チームの希望によりチャレンジレースに出場することができる。
4×50mリレー種目:0.60秒以内 4×100mリレー種目:1.20秒以内
※オーダーは当日タイムレース競技に出場した4名とし、異なる泳者との変更は認めない。

5 競技種目 および 標準記録

個人種目	自由形			背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ		個人メドレー
	50	100	200	50	100	50	100	50	100	200
男	B(10歳以下)	39.19		43.40		48.70		41.49		3:02.22
	C(11~12歳)	33.66	1:12.35	37.36	1:18.91	41.68	1:28.02	35.80	1:17.61	2:39.33
	D(13~14歳)	30.68	1:05.87	33.91	1:11.63	37.85	1:20.08	32.59	1:10.71	2:26.16
	E(15~18歳)	29.73	1:03.80	32.86	1:09.38	36.71	1:17.62	31.55	1:08.36	2:21.19
女	B(10歳以下)	39.19		43.39		48.79		41.50		3:02.92
	C(11~12歳)	36.05	1:16.25	39.75	1:22.80	44.87	1:34.22	37.94	1:21.48	2:47.23
	D(13~14歳)	33.65	1:11.37	37.10	1:17.34	41.81	1:28.20	35.35	1:16.16	2:38.04
	E(15~18歳)	33.18	1:10.25	36.53	1:16.11	41.18	1:26.82	34.80	1:14.93	2:35.70

※ 制限タイムを厳守のこと。

上記標準記録が守れなかった選手の所属団体及び申込責任者に対し、出場停止等の処分をする場合があります。

リレー種目	フリーリレー		メドレーリレー	
	4×50	4×100	4×50	4×100
男 B(10歳以下)	○		○	
女 C(11~12歳)	○		○	
共 D(13~14歳)		○		○
通 CS(18歳以下)		○		○

京都水泳協会以外からのリレーエントリー制限記録は、春季J0参加標準記録から4×50m種目は4.00秒以内、4×100m種目は6.00秒以内とする。この場合のみ出場を認める。

6 申込規定

- ①参加資格
 - ・2025年度公益財団法人日本水泳連盟有料競技者登録完了者で、一般社団法人京都水泳協会登録団体に所属している者。なお、18歳以上(高校生は除く)の参加者は、出場を認めない。
 - ・他府県加盟団体登録校は、オープン参加として出場を認めるが、人数制限を行うこともある。出場可否についてHP掲載済の別紙「他加盟団体からの参加について」を確認の上、事前にFormsに登録すること。※春季J0標準記録の突破を目的とする選手に限る。
※決勝競技への出場はできない。
- ②出場制限

1人2種目以内とする。

リレー種目については、男女別で実施する。エントリーは各クラス1チームまでとする。
- ③参加料

個人1種目につき ¥1,200(京都水協以外からの参加者は1種目につき¥1,800)

リレー種目1種目につき ¥2,400(京都水協以外からの参加チームは1種目につき¥3,600)

プログラム予納費1部 ¥500

7 参加申込方法

- ・ 参加申込書(参加人数一覧) (様式1) 1部
- ・ 競技会申込集計表 (Web-SWMSYSで集計したものをA4で印刷) 1部

- ・ 個人種目申込一覧表 (Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷) 1 部
- ・ リレー種目申込一覧表 (Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷) 1 部 (リレー出場団体のみ)

※ 印刷した各書類は内容確認後、印刷用紙の一番下に申込責任者名を自筆署名のこと。

* 上記 3~4 点の書類をそろえて期日までに申し込むこと。書類提出は以下のいずれかとする。

<郵 送>以下の住所に郵送する (簡易書留等は受付できません)。

〒601-8047 京都市南区東九条下殿田町70 京都府スポーツセンター内
一般社団法人京都水泳協会事務局 競技会担当 宛

<メール>3 点の書類すべてをスキャナーで取り込んだうえ、以下のメールアドレスに添付する。

署名または押印した書類をスキャナーで PDF にデータ化したものに限るため、作成したデータ (Excel) をそのまま提出することはできない。

jimukyoku@●kyoto-swim.org (●を削除すること。)

<WebSWMSYS>3 点の書類すべてをスキャナーで取り込んだうえ、次の手順で WebSWMSYS に登録する。

①いったんエントリー内容を確定させ、「競技会申込集計表」「個人種目申込一覧表」「リレー種目申込一覧表」を出力する。

②**署名または押印した書類をスキャナーで PDF にデータ化する。**※作成したデータ (Excel) をそのまま提出することはできない。

③確定済情報から「エントリー取り下げ」をクリックする。

④上記②で作成した PDF データを「参加申込書類」(画像ファイル) に登録し、再度「エントリー確定」を行う。

※画面上は画像形式(jpg、jpeg)のみと表記されていますが、現在 PDF は提出可能です。

①エントリーデータについて

本大会のエントリーデータは、WebSWMSYS の利用のみとします。

データ入力は、令和 8 年 2 月 8 日 (日) 午後 7 時 00 分まで とします。

②参加料・プログラム予納費の納入について

郵便振替を利用し、発信元は登録団体名 (団体略称名) にて、以下に納入すること

口座番号 **00960-9-212243**

口座名義 一般社団法人京都水泳協会

振込期間 令和 8 年 2 月 9 日 (月) まで ※申込締切日までの振り込みとします。

③申込締切日 令和 8 年 2 月 9 日 (月) 午後 3 時まで (必着)

8 参加エントリーの再提出および確認・訂正

①エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会 HP 上に掲載します。氏名、年齢区分、エントリー種目、エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。(日水連旧登録番号は記載を行いません)

各チームで確認の上、訂正がある場合は申込責任者が期間内に E-mail にて連絡して下さい。

(選手個人・保護者からの訂正は受け付けません。必ず申込責任者に連絡の上、申込責任者から訂正連絡をして下さい。また、電話・FAX による連絡は受け付けません。)

申込書類と照合の上、変更状況について回答します。

<http://www.kyoto-swim.org/> (2 月 12 日 木曜日午後 5 時到着分まで)

②エントリーデータに不備がありリザルトシステムに連携できない場合であっても、不備のあったチーム申込責任者からの訂正連絡がない限り、本部としてデータ修正は行いません。

この場合、プログラム編成時に競技団体・競技者が除外されますが、訂正連絡がない場合は参加放棄とみなし、エントリーを取り消します。なお、この場合の参加料の返還は行いません。

③当日の訂正は競技運営に大きな支障をきたすため、一切受け付けません。

連絡先 鬼頭 宏和 (京都水泳協会情報システム委員会・記録担当)

E-mail kyotoswim@yahoo.co.jp

9 表 彰

男子・女子とも個人種目の各競技種目成績第 3 位までの入賞者には、賞状と副賞を授与する。

10 【重要】児童・生徒の安全確保および日本版 DBS への対応について

本大会は、こども家庭庁「日本版 DBS (児童対象性暴力等の防止)」の趣旨に基づき、児童・生徒が安全に競技できる環境を最優先します。参加チームより選出された競技役員 (引率者・指導者等) は、本要項の記載内容を熟読し、以下の規定に同意した上で業務に従事するものとみなします。

(1) 競技役員の責務と「みなし承諾」

本大会の競技役員として委嘱を受けた者は、過去に児童対象性暴力等による前科がないことを保証するものとします。競技役員ユニフォーム (AD カード等含む) は、大会運営業務を円滑に行うためのものであり、すべてのエリアへの無制限な立ち入りや、児童・生徒への私的な接触を許可するものではありません。

(2) 盗撮防止・撮影機器の取り扱いに関する規定

水着姿の選手を守るため、以下の行為を固く禁止します。

- ①撮影禁止エリアの徹底：更衣室、トイレ、更衣室周辺の通路、および招集所内での、スマートフォン・カメラ等の撮影機器の使用（操作・露出を含む）を禁止します。
 - ②不審な撮影の禁止：競技役員の立場を利用し、特定の選手（特に児童・生徒）を執拗に撮影する行為、または業務と無関係なアングル（下半身や局部のアップ等）での撮影を禁止します。
 - ③機器の確認：不審な挙動が認められた場合、大会本部は撮影機器（スマホ、カメラ等）の内容を確認し、データの削除および退場を命じる権限を持ちます。
- (3) ゾーニングと行動規範（行動範囲の制限）
- 更衣室への立入禁止：緊急時の対応や巡回業務として大会本部が指示した場合を除き、異性の更衣室への立ち入りを禁止します。また、同性であっても、正当な理由なく更衣室内に滞在することを禁じます。
- ①密室・1対1の回避：医務室、控室、車両内等において、選手と指導者（競技役員）が「密室で1対1」になる状況を作らないでください。必ずドアを開放するか、第三者（他の役員やスタッフ）が同席する「複数対応（Two-Adult Rule）」を徹底してください。
 - ②身体接触の制限：ストレッチの補助や水着・キャップの調整等、身体接触が必要な場合は、必ずオープンスペース（衆人環視の場）で行い、選手本人の同意を得てから行ってください。
- (4) 違反時の対応
- 本規定に違反する行為、またはその疑いがある行為が確認された場合、直ちに競技役員の任を解き、会場からの退去を命じます。また、事案の悪質性に応じて警察等の関係機関へ通報します。

11 その他

京都アクアリーナを会場とする競技会について、以下の諸注意事項を確認の上、厳守するようにして下さい。
出場団体は、以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。
なお、会場内の大会関係者については、以下の項目について承諾したものとみなします。

＜競技会申込に関して＞

- ・ 競技役員については、出場者が **19名までの団体からは1名、20名以上の団体からは2名**とする。
（競技役員は、1名は公認競技役員（申請中は可）とする。）
なお、大会直前および当日になってからの変更連絡は行わないで下さい。
- ・ 出場団体より派遣の競技役員の公認競技役員資格有無・級についても申込用紙の項目に明記のこと。
- ・ 日本水泳連盟公認競技役員登録者のいない登録団体からの参加は認めません。

＜二次要項について＞

- ・ 各大会の申込受付終了後、二次要項として予定時間や諸連絡などを協会 HP 上に掲載致します。
申込責任者は、追加要項の記載内容についても必ず確認を行い、関係者への周知徹底を行って下さい。

＜競技運営に関して＞

- ・ 棄権の際は、競技及び記録公認に支障をきたすため、午前9時30分までに必ず棄権届を書面にて提出して下さい。なお、規定時間を経過した場合は棄権料 3,000 円を、無断棄権の場合は棄権料とともに追徴金 3,000 円を別途徴収します。
- ・ 控室はお互い譲り合って使用して下さい。過度の占有については大会本部より適宜指示を行います。
- ・ 競技当日の選手の健康管理と、会場での貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・ 選手の観戦、応援は1階8レーン側のみとし、折り返し側から1レーン側での応援は禁止します。
また、2階観客席での選手、コーチ、マネージャー、部員の応援も禁止とします。
- ・ プールサイドは、**靴底が白い上履き**（スリッパを含む）に限り使用を許可する。大会役員・競技役員および引率責任者、コーチ（19歳以上に限る）の他、**選手も対象とする。**
- ・ **忘れ物の問い合わせについては、京都水泳協会事務局に行ってください。（保管は大会終了後1週間までとします）**

＜撮影について＞

- ・ 競技会の撮影については、撮影許可ビブスまたは撮影許可証を常に着用している方のみ行えます。
※京都府内の登録団体については、事前に京都水泳協会を通じて撮影許可ビブスを各クラブ代表者、顧問の責任で購入しておくこと。なお、個人としての購入はできません。
※京都府外の登録団体については、当日のみ有効の撮影許可証を申請書に基づき発行します。申込については、参加申込書に申請数を記載の上、大会当日の朝、事前申請数分をチーム代表者に渡すものとします。
この際、預り金として1団体につき 3,000 円を預けること（発行全枚数返却時に返金する）。
- ・ **当日の個別の撮影許可証発行は行いません。**
- ・ 対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得て下さい。
- ・ 競技役員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。
なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。

- ・ 対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得てください。
- ・ フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

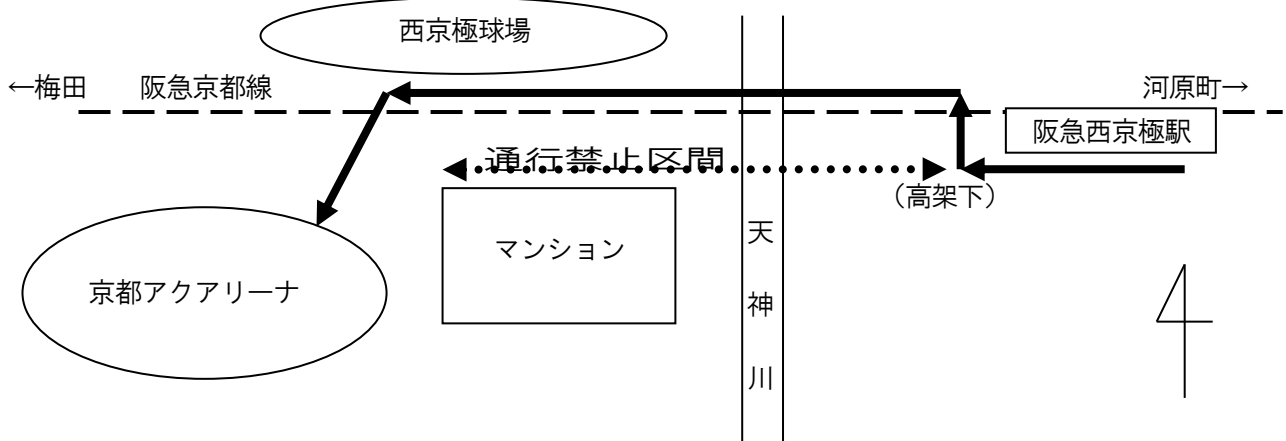
<結果に関して>

- ・ 大会結果については、大会終了後に京都水泳協会 HP にプログラム形式にて掲載します。
- ・ 本大会の記録に関する問い合わせは、上記連絡先に E-mail にて照会して下さい。京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

<その他全般について>

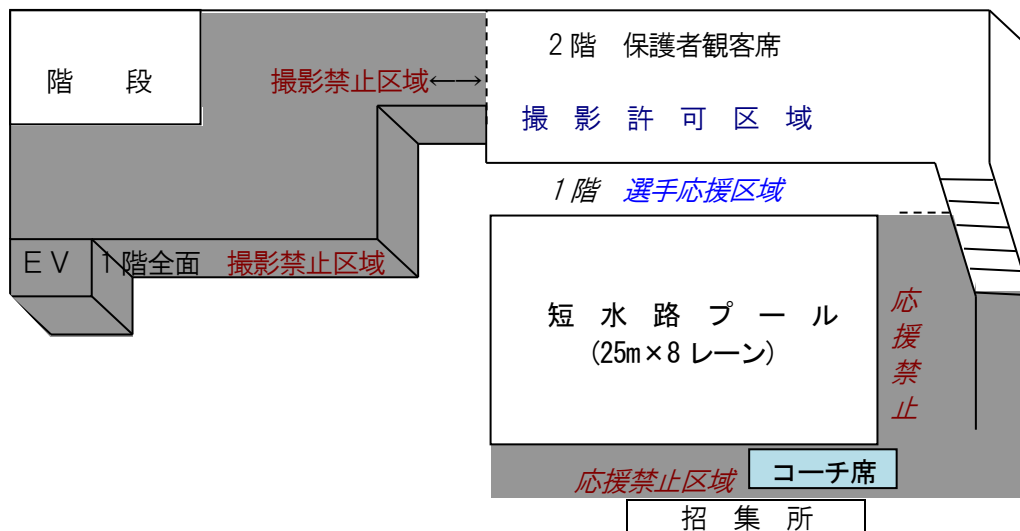
- ・ 保護者の入場は9時（競技開始 30 分前）に行う。
- ・ 会場付近は駐車禁止区域です。御父兄の方に対し、公共交通機関による来場の周知徹底をお願いします。なお、駐車違反車両に対する責任は協会として一切負いません。
- ・ ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、きちんと処理して下さい。
- ・ 開場前・競技終了後は特に会場周辺の迷惑にならないようにして下さい。
また、阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の道は私道です。絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・ 当日の天候等によっては、選手開場時間を早めることもあります。
- ・ 会場内のコンセントの使用は禁止しています。使用していた場合は、該当機器等を撤去・没収します。

< 会 場 付 近 図 >



< 応 援 場 所 および 撮 影 区 域 >

競技運営・選手保護のため、1 階、2 階の配置を以下の通りとします。



混雑緩和のため、それぞれ使用区域を設けます。

- 保 護 者：2 階観客席のみの使用とします。
- 選手、コーチ、マネージャー、部員等：1 階プールサイドのみの使用とします。
※ プールサイドは靴底が白い上履き以外の履物の使用を禁止しています。
※ プールサイドにコーチ席を設置します。競泳競技規則の範囲内で監督・コーチは自由に利用できます。

12 競技順序

1,2	混在	女男	4×50m	メドレーリレー	タイム決勝	57,58	C	女男	100m	背泳ぎ	決勝
3,4	混在	女男	4×100m	メドレーリレー	タイム決勝	59,60	D	女男	100m	背泳ぎ	決勝
5,6	混在	女男	200m	個人メドレー	予選	61,62	E	女男	100m	背泳ぎ	決勝
7,8	混在	女男	100m	自由形	予選	63,64	B	女男	50m	自由形	B決勝
9,10	混在	女男	100m	平泳ぎ	予選	65,66	B	女男	50m	自由形	決勝
11,12	混在	女男	100m	バタフライ	予選	67,68	C	女男	50m	自由形	決勝
13,14	混在	女男	100m	背泳ぎ	予選	69,70	D	女男	50m	自由形	決勝
15,16	混在	女男	50m	自由形	予選	71,72	E	女男	50m	自由形	決勝
17,18	混在	女男	50m	平泳ぎ	予選	73,74	B	女男	50m	平泳ぎ	B決勝
19,20	混在	女男	50m	バタフライ	予選	75,76	B	女男	50m	平泳ぎ	決勝
21,22	混在	女男	50m	背泳ぎ	予選	77,78	C	女男	50m	平泳ぎ	決勝
23,24	混在	女男	200m	自由形	タイム決勝	79,80	D	女男	50m	平泳ぎ	決勝
25,26	混在	女男	4×50m	フリーリレー	タイム決勝	81,82	E	女男	50m	平泳ぎ	決勝
27,28	混在	女男	4×100m	フリーリレー	タイム決勝	83,84	B	女男	50m	バタフライ	B決勝
29,30	B	女男	200m	個人メドレー	B決勝	85,86	B	女男	50m	バタフライ	決勝
31,32	B	女男	200m	個人メドレー	決勝	87,88	C	女男	50m	バタフライ	決勝
33,34	C	女男	200m	個人メドレー	決勝	89,90	D	女男	50m	バタフライ	決勝
35,36	D	女男	200m	個人メドレー	決勝	91,92	E	女男	50m	バタフライ	決勝
37,38	E	女男	200m	個人メドレー	決勝	93,94	B	女男	50m	背泳ぎ	B決勝
39,40	C	女男	100m	自由形	決勝	95,96	B	女男	50m	背泳ぎ	決勝
41,42	D	女男	100m	自由形	決勝	97,98	C	女男	50m	背泳ぎ	決勝
43,44	E	女男	100m	自由形	決勝	99,100	D	女男	50m	背泳ぎ	決勝
45,46	C	女男	100m	平泳ぎ	決勝	101,102	E	女男	50m	背泳ぎ	決勝
47,48	D	女男	100m	平泳ぎ	決勝	103,104	B/C	女男	4×50m	メドレーリレー	C・R
49,50	E	女男	100m	平泳ぎ	決勝	105,106	D/CS	女男	4×100m	メドレーリレー	C・R
51,52	C	女男	100m	バタフライ	決勝	107,108	B/C	女男	4×50m	フリーリレー	C・R
53,54	D	女男	100m	バタフライ	決勝	109,110	D/CS	女男	4×100m	フリーリレー	C・R
55,56	E	女男	100m	バタフライ	決勝						

※ リレー種目は、4×50m 種目(B・C クラス)・4×100m 種目(D・CS クラス)をそれぞれ合同して行います。

ただし、記録・ランキングはクラス別に判定されます。

※ リレーのみ、E クラス区分は CS クラスとして競技を行います。

J0 本大会で 13-14 歳の選手と 15 歳以上の選手は、同一団体内に限り 1 チームとして CS クラスに出場できます。

J0 本大会で 13-14 歳の選手が CS クラスで出場する場合は、予選会でメンバーとして出場する必要があります。

この場合、13-14 歳の選手は J0 本大会では個人種目も CS クラスの登録となります。

(個人種目は D クラス・リレーのみ CS クラスという登録はできません。どちらか一方のクラスにのみ登録

できます。また、予選会では 15 歳以上の選手で標準記録を突破し、J0 本大会で 13-14 歳の選手を出場させることはできません。)

なお、本大会(京都府 J0 予選会)では、CS クラスのリレー種目に出場する 14 歳(D クラス)以下の選手は、個人種目では該当クラス、リレー種目は CS クラスとして登録します。

※ チャレンジレース(リレー種目のみ)は、個人種目終了後、時間をおいて実施します。